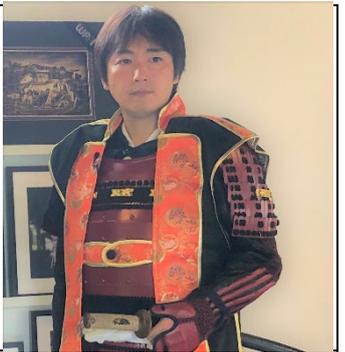


地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	えんじょうじ ゆうすけ	
氏名	円城寺 雄介	
所属・役職	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇宙航空研究開発機構（JAXA）新事業促進部</li> <li>・佐賀県 政策部 ディレクター（出向中）</li> <li>・官民協働プラスソーシャルアクションセンター協働代表</li> </ul>	
活動拠点	佐賀県を中心にこれまで全国各地の地域情報化に携わる。	
略歴	<p>2001年4月 佐賀県庁入庁</p> <p>2010年4月 佐賀県 医務課 医療企画担当</p> <p>2012年9月 総務省 ICT 地域マネージャー委嘱</p> <p>2014年4月 佐賀県 情報・業務改革課 地域情報推進担当</p> <p>11月 官民協働プラスソーシャルアクションセンター協働代表</p> <p>2016年4月 佐賀県 政策部 政策課</p> <p>2020年4月 佐賀県 政策部 企画チーム ディレクター</p> <p>2021年4月 宇宙航空研究開発機構（JAXA）へ出向（招聘職員）</p>	
地域情報化の専門分野・技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートデバイスを活用した救急医療情報システムの構築</li> <li>・救急搬送や大病にさせないためのヘルスケア分野での ICT 活用</li> <li>・救急隊員の業務改革をヒントにした、自治体職員が机だけでなく「現場」で働くことができるためのモバイルワーク</li> <li>・ドローンや IoT を活用した次世代型情報システムの構築</li> <li>・新型コロナ対応におけるロボット等の活用</li> <li>・衛星データなどの宇宙技術を活用した「宇宙×地方創生」</li> </ul>	
自治体向けメッセージ	<p>行政の実践者として、また私がアナログ人間だからできるわかりやすい説明で実務支援から講演まで、成功事例だけでなく失敗や経験からもお手伝いさせていただければと思います。</p> <p>とくに IoT や宇宙技術を活用した地域課題の解決など、地方から日本を変えていくような気運と実例を一緒につくっていただければと思います。</p>	
関連URL	<p>（フェイスブック）  <a href="https://www.facebook.com/yusuke.engeorge">https://www.facebook.com/yusuke.engeorge</a></p> <p>（ツイッター）  <a href="https://mobile.twitter.com/en_george">https://mobile.twitter.com/en_george</a></p> <p>（その他）TBS「夢の扉+」次回予告  <a href="http://www.tbs.co.jp/yumetobi-plus/backnumber/20150201.html">http://www.tbs.co.jp/yumetobi-plus/backnumber/20150201.html</a>  「県庁そろそろクビですか？」（小学館・2016.2 発行）  <a href="http://www.shogakukan.co.jp/books/09825257">http://www.shogakukan.co.jp/books/09825257</a></p>	

(裏面あり)

<p>地域情報化 に関する実績</p>	<p>これまでの経験業務・研究活動</p> <p>土木、金融、人事を経て2010年に医務課。救急車への同乗など「現場主義」で変革を推し進め、全国初の救急車でのiPad活用や救急搬送データを分析しドクターヘリを導入。(小学5年生の教科書でも紹介された)</p> <p>その後、県のICT利活用全般やオープンデータ活用を担当し、2016年からは佐賀県庁の業務全体を独立機動遊軍的な動きで攻める特命担当。2016年4月に発生した熊本地震では本震発生後にいち早く現地入りし、情報収集や被災自治体との調整にもICTを活用して尽力。災害時のドローン活用や「忍者×IT」、コロナ対応でのロボット活用、宇宙目線のテクノロジー活用など幅広く取り組んでいる。2021年からは「宇宙×地方創生」の実現のため、JAXAへ出向。</p> <p><b>【主な受賞歴】</b> 2012年 MCPC アワード2012 グランプリ・総務大臣賞 2012年 モバイルプロジェクトアワード2012 モバイルパブリック賞 2012年 全国知事会先進政策大賞 2013年 第8回マニフェスト大賞 復興支援・防災対策賞 優秀賞 2014年 地域に飛び出す公務員アワード2014 2017年 総務省「電波の日・情報通信月間」九州総合通信局長表彰 経済誌「Forbes JAPAN」『日本を元気にする88人』選出</p>
	<p>これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・スマートデバイスを活用した救急医療情報システム</li><li>・スマートデバイスを活用した職員の業務改革</li><li>・データ分析を用いた新たな政策の立案と実現</li><li>・ドローンやロボット、IoT活用(消防、医療、観光など)</li><li>・熊本地震支援やコロナでのテクノロジー活用(ICTやロボット活用等)</li></ul> <p>2011年 佐賀県救急医療情報システム(99さがネット)の構築 2011年 救急車・病院用のタブレット端末100台の調達と運用体制構築 2012年 総務省ICT地域マネージャーとして群馬県への導入支援。 2013年 佐賀県庁のモバイルワーク(タブレット100台実証配備)の支援 2014年 佐賀県ドクターヘリ通信・情報共有体制の構築 2016年 熊本地震 リエゾン・被災地支援チームでの災害時ICT活用 2016年 総務省「救急医療・災害におけるIoT利活用モデル実証事業」 2017年 災害時協定に基づくドローンを使った災害時訓練を実施 2018年 電影佐賀忍者プロジェクト(VR、MR、ドローンによる忍法) 2019年 総務省「5G利活用アイデアコンテスト」最終審査員 2020年 医療機関及びコロナ療養ホテルでのロボット活用プロジェクト 2021年 衛星データを活用した災害や農林水産業での地方創生モデル構築</p>